資　料

平成２０年２月１９日（火）１０時から
在日米軍再編に係る対策特別委員会資料

案　件

（１）在日米軍再編に係る千歳基地への訓練移転について

① 米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について　・・・・別紙１

② 「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」　・・・・別紙２

③ ２月４日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」における千歳市、北海道及び、苫小牧市からの申し入れ事項　・・・・・別紙３

④ ２月１５日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」における千歳市、北海道及び、苫小牧市からの申し入れ事項　・・・・・別紙４

⑤ 千歳基地への訓練移転に伴う市民周知・騒音測定の概要について　・・・・・別紙５

⑥ 再編交付金に係る地域振興策について　・・・・・別紙６

（２）その他

別紙１

米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について

平成２０年 ２ 月１５日
北 海 道 防 衛 局

米軍再編に係る岩国飛行場から千歳基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、次のとおりお知らせします。

○期　　日：平成２０年 ２ 月２５日（月）～ ２８日（木）

○参加部隊：〔米軍〕
海兵第１２飛行大隊に所属する派遣海軍部隊（岩国）
〔航空自衛隊〕
第２航空団、北部航空警戒管制団

○使用基地：千歳基地

○演練項目：戦闘機戦闘訓練等

○使用訓練空域：秋田西方空域（Ｃ）、三沢東方空域（Ｂ）

○参加規模：タイプＩ訓練
〔米軍〕
ＦＡ－１８×４機程度、人員十数名（岩国）
※人員、器材等輸送のため輸送機が事前に飛来予定
〔航空自衛隊〕
Ｆ－１５×４機程度

以　上

別紙２

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」開催要領

１　日　　時：平成２０年２月１５日（金）　１４：００～

２　場　　所：北海道防衛局　４階　第１会議室

３　出 席 者：

（連絡協議会）

北海道防衛局企画部長		二　又　　知　彦
北海道防衛局管理部長		高　橋　　健　一
北海道総務部危機対策局長		田　中　　正　巳
千歳市副市長		駒　澤　　文　雄
苫小牧市副市長		樋　口　　雅　裕

（連絡協議会幹事会）

【構成員】

北海道防衛局企画部地方調整課長		伊　藤　　誠
北海道防衛局企画部防音対策課長		久須美　善　一
北海道防衛局管理部業務課長		鈴　木　　敦　雄
北海道総務部危機対策局参事	（代理）	眞　柳　　直　幸
千歳市企画部空港・基地課長		伊　賀　　宗　徳
苫小牧市企画調整部都市開発室空港港湾課長		菅　原　　博　見
苫小牧市環境衛生部環境保全課長		斎　藤　　正　志

【ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞｰ】

厚真町（総務課長）	兵　頭　　利　彦
安平町（企画課長）	坂　本　　哲　雄
恵庭市（総務部基地防災課長）	鍵　谷　　良　夫
北広島市（総務部参事（防災・防衛担当））	内　山　　浩　一
栗山町（総務課庶務係主事）	高野瀬　大　和
長沼町(総務政策課理事)	山　科　　隆　男
由仁町(総務まちづくり課長)	松　村　　論

４　司会進行：企画部地方調整課長

５　内　　容：

（１）開会の辞
（２）企画部長挨拶
（３）訓練計画概要等の説明
（４）訓練計画概要等に関する質疑応答
（５）閉会の辞

別紙３

２月４日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」における千歳市、北海道及び苫小牧市からの申し入れ事項

訓練の実施にあたっては、地元市民をはじめとする道民の不安や懸念を踏まえ、次のとおり要請します。

記

１　土・日曜日及び早朝・深夜の訓練をしないことなど、これまでの両市との協議経過を踏まえ、協定の内容を確実に順守すること。

２　自衛隊が通常使用している訓練空域や飛行経路、飛行方法によること。

３　訓練の安全管理及び米軍人の本道滞在中における規律の維持に万全の対応を期すこと。

４　訓練期間中は、貴局において騒音測定を実施するとともに、できる限り早期に結果を公表すること。

５　訓練に参加する戦闘機に関し、整備・点検など安全確保に万全を期すこと。

以　上

別紙４

２月１５日開催の「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡協議会」における千歳市、北海道及び苫小牧市からの申し入れ事項

誠に残念なことでありますが、今月２月１０日に沖縄県で米軍人による女子中学生への暴行事件が発生しました。

政府においても綱紀粛正と再発防止を米側に申し入れたものと聞いておりますが、訓練を控え道民に不安を与えることを懸念しています。

協定には安全対策に努めることが盛り込まれており、２月４日の通知の際にも、米軍人の規律の維持について要請したところでありますが、万が一にもこのような事件が発生しないよう、改めて強く要請します。

別紙５－１

千歳基地への訓練移転に伴う市民周知・騒音測定の概要について

１．移転訓練に伴う市民周知について

（１）概略公表後の広報

①　各町内会を通じて文書にて回覧を行う
②　市役所だよりに掲載
③　市のホームページ掲載

（２）正式通知後の広報

①　市のホームページ掲載
②　市役所だよりに掲載
③　広報車による広報活動
④　公共施設等への広報ポスターの掲示
⑤　新聞折り込み

２．移転訓練に伴う騒音測定について

（１）千歳市設置常時測定局（市内８カ所）

・東雲局　・青葉丘局　・住吉局　・寿局　・根志越南局　・駒里東局
・北斗局　・里美局

（２）千歳市設置臨時測定局（市内４カ所予定）

・文京地区　・桂木地区　・桜木地区　・長都駅前地区

（３）国設置の臨時測定局　（市内５カ所予定）

・末広地区　・あずさ地区　・都地区　・青葉丘地区　・北栄地区

別紙５－２

在日米軍訓練移転による騒音測定箇所図

航空機騒音コンター図ほか

★ 75Wエリア
80Wエリア
85Wエリア
90Wエリア
移転対象区域

国設置予定箇所
③千歳霊園
⑨長都駅前町内会館
国設置予定箇所
②青空公園
⑧久保田宅　倉庫
国設置予定箇所
⑤北新コミュニティセンター周辺
国設置予定箇所
①末広中公園
国設置予定箇所
④青葉丘町内会館
⑦桂木町内会館
⑥文京町内会館

東千歳駐屯地

A　第７師団

師団司令部
師団司令部付隊
第１１普通科連隊
第７特科連隊
第７高射特科連隊
第７後方支援連隊
第７施設大隊
第７通信大隊
第７偵察隊
第７化学防護隊
第７音楽隊

B　第１高射特科団

団本部及び本部付隊
第１高射特科群

北千歳駐屯地

A　第７師団

第７１戦車連隊
第７後方支援連隊

B　第１高射特科団

第１高射特科群

C　第１特科団

団本部及び本部中隊
第３０１観測中隊
第１地対艦ミサイル連隊
第１特科群

千歳基地

D　千歳基地

第２航空団
第８移動警戒隊
第３高射群
北部航空施設隊第2作業隊
基地防空教導隊
千歳管制隊
千歳気象隊
千歳救難隊
特別航空輸送隊
第３移動通信隊

空力推進研究施設

凡例

- 防衛施設等
- 市街化区域
- 75W（第1種区域）告示 S57.3.31
- 80W（第1種区域）告示 S56.10.31
- 85W（第1種区域）
- 90W（第2種区域）告示 S56.10.31
- 95W（第3種区域）告示 S56.10.31
- 移転区域（第2種区域とみなす）
  - 告示 S42. 3.31（1㎞）
  - S47. 8.15（2㎞）
  - S56.10.31（追加）
- NHK受信料減免区域
- テレビ共同受信区
- C経路
- ● 航空機騒音測定固定局（千歳市）
- ▲ 航空機騒音測定固定局（北海道）
- ★ 航空機騒音測定固定局（国）
- ■ 訓練移転臨時騒音測定箇所

提供施設

名称	土地	建物	工作物
FAC－1066 東千歳駐屯地	80,554㎡	23,766㎡	水道・照明装置等
FAC－1067 北海道・千歳演習場	約93,206,000㎡	1,673㎡	橋梁・射場・水道等
FAC－1068 千歳飛行場	2,584,230㎡	約14,138㎡	滑走路・水道等

1:50,000
0　1000　2000

別紙６－１

再編交付金に係る地域振興策について

１　平成２０年度　３月補正

（単位：千円）

事業名	科目	事業費	対象事業費	交付金充当額	一般財源
コミュニティーセンター改修推進事業 耐震診断（鉄東2,100、富丘2,100 北新1,800）（単独費：北信濃1,900）	ｺﾐｭﾆﾃｨｰｾﾝﾀｰ費	7，800	5，900	4，400	3，400
市道整備事業（東13号、東11号道路） 改良舗装L=295m、 測量調査設計（21路線）	道路橋梁整備事業費	50，000	49，000	40，246	9，754
計		57，800	54，900	44，646	13，154

２　平成１９年度　４月当初

（単位：千円）

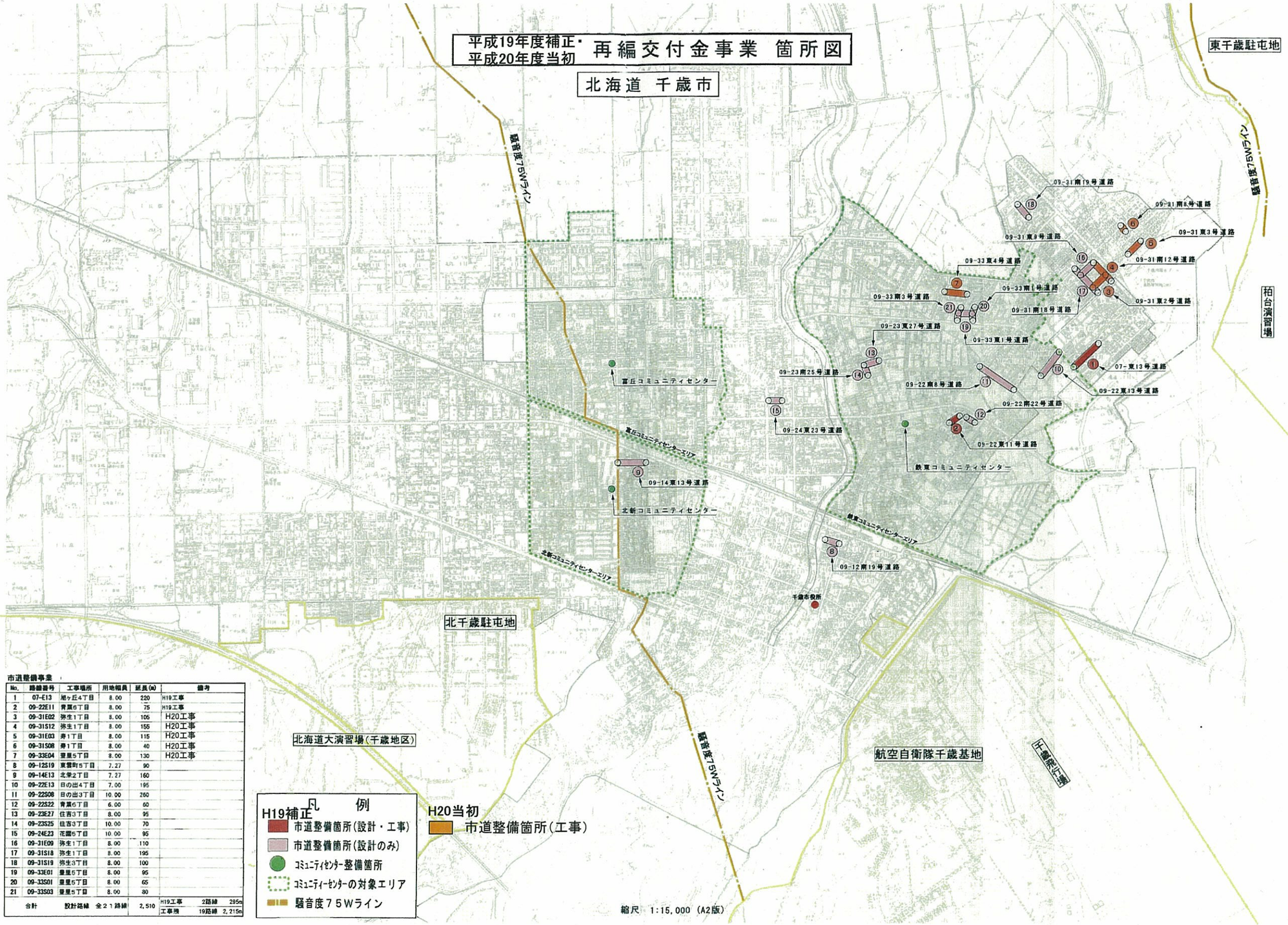
事業名	科目	事業費	対象事業費	交付金充当額	一般財源
市道整備事業（東2号道路ほか4路線） 改良舗装L=545m	道路橋梁整備事業費	56，000	50，000	45，000	5，600
計		56，000	50，000	45，000	5，600

２　か　年　合　計	108，400	104，900	89，646	18，754

別紙６－２

平成19年度補正・平成20年度当初　再編交付金事業　箇所図

北海道　千歳市



市道整備事業

No.	路線番号	工事場所	用地幅員	延長(m)	備考
1	07-E13	旭ヶ丘4丁目	8.00	220	H19工事
2	09-22E11	青葉6丁目	8.00	75	H19工事
3	09-31E02	弥生1丁目	8.00	105	H20工事
4	09-31S12	弥生1丁目	8.00	155	H20工事
5	09-31E03	寿1丁目	8.00	115	H20工事
6	09-31S08	寿1丁目	8.00	40	H20工事
7	09-33E04	豊里5丁目	8.00	130	H20工事
8	09-12S19	東雲町5丁目	7.27	90	
9	09-14E13	北栄2丁目	7.27	160	
10	09-22E13	日の出4丁目	7.00	195	
11	09-22S08	日の出3丁目	10.00	260	
12	09-22S22	青葉6丁目	6.00	60	
13	09-23E27	住吉3丁目	8.00	95	
14	09-23S25	住吉3丁目	10.00	70	
15	09-24E23	花園6丁目	10.00	95	
16	09-31E09	弥生1丁目	8.00	110	
17	09-31S18	弥生1丁目	8.00	195	
18	09-31S19	弥生3丁目	8.00	100	
19	09-33E01	豊里6丁目	8.00	95	
20	09-33S01	豊里6丁目	8.00	65	
21	09-33S03	豊里5丁目	8.00	80	
合計		設計路線　全２１路線		2,510	H19工事　2路線　295m 工事費　19路線　2,215m

凡　例

H19補正
- 市道整備箇所（設計・工事）
- 市道整備箇所（設計のみ）
- ｺﾐｭﾆﾃｨｰｾﾝﾀｰ整備箇所
- ｺﾐｭﾆﾃｨｰｾﾝﾀｰの対象エリア
- 騒音度７５Ｗライン

H20当初
- 市道整備箇所（工事）

縮尺　1：15，000（A2版）

追加資料

２０．２．１８
北海道防衛局

ＫＣ－７６７空中給油・輸送機の到着について

１　空中給油・輸送機は、戦闘機の訓練の効率化、事故防止、基地周辺の騒音軽減及び人道支援等の国際協力活動の迅速な実施と多目的な輸送に資するとともに、我が国の防空能力の向上を図るため、空中における航空機に対する給油機能及び国際協力活動にも利用できる輸送機能を有する航空機を整備することとし、中期防衛力整備計画において、平成２１年度までに４機を我が国に配備することとしたものです。

２　このうち初号機については米国ボーイング社で製造中でありましたが、今般、調達先企業（伊藤忠商事㈱）から、米国における所要の作業等が終了したため、早ければ２月２０日（水）に米国から本邦に輸送され、航空自衛隊岐阜基地に到着する予定である旨の連絡があったところです。

その際、併せて、到着予定日当日、周辺の悪天候等等で岐阜基地に着陸できない場合は、県営名古屋空港に着陸することとしており、岐阜基地及び県営名古屋空港いずれにも着陸できない場合は、新千歳空港に着陸することとしているとの連絡がありました。